

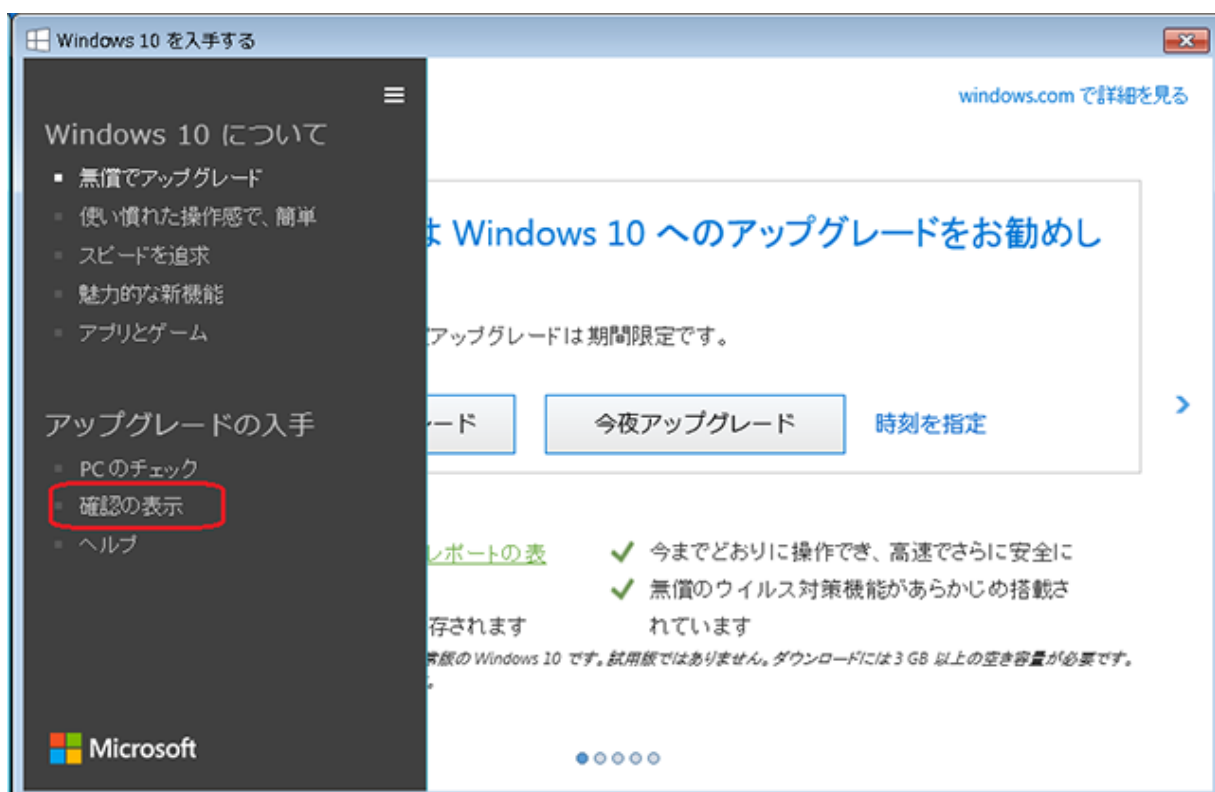
Windows 10 自動アップグレード回避方法

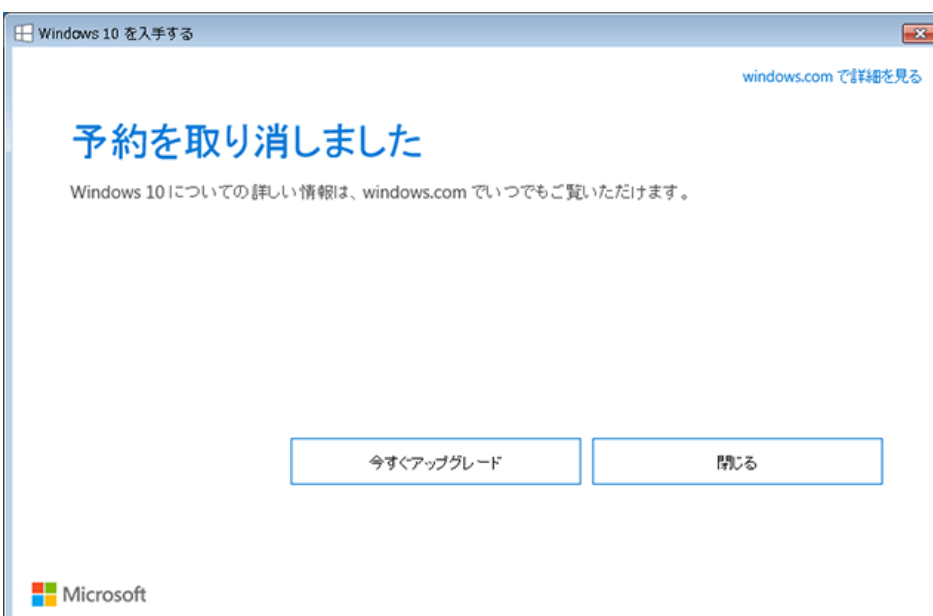
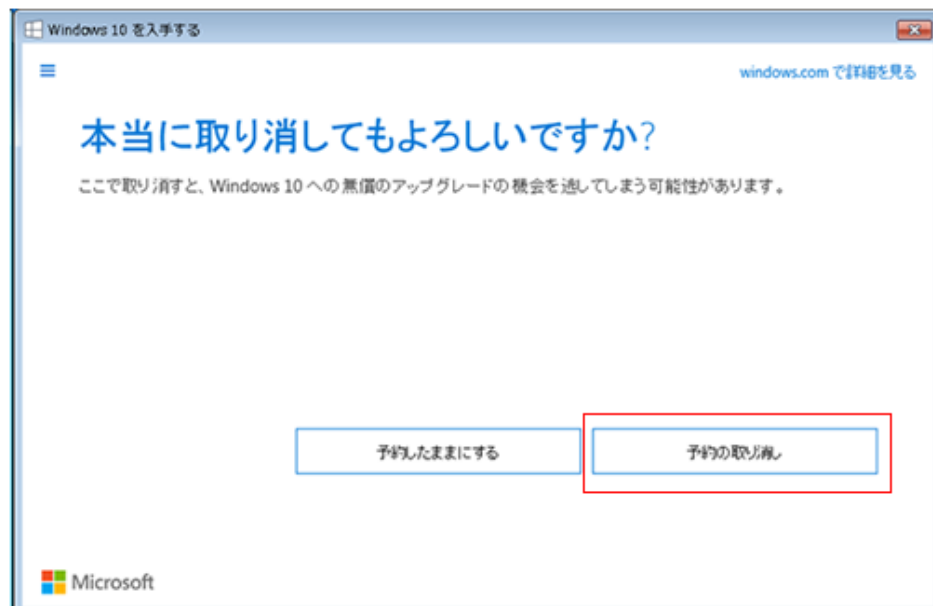
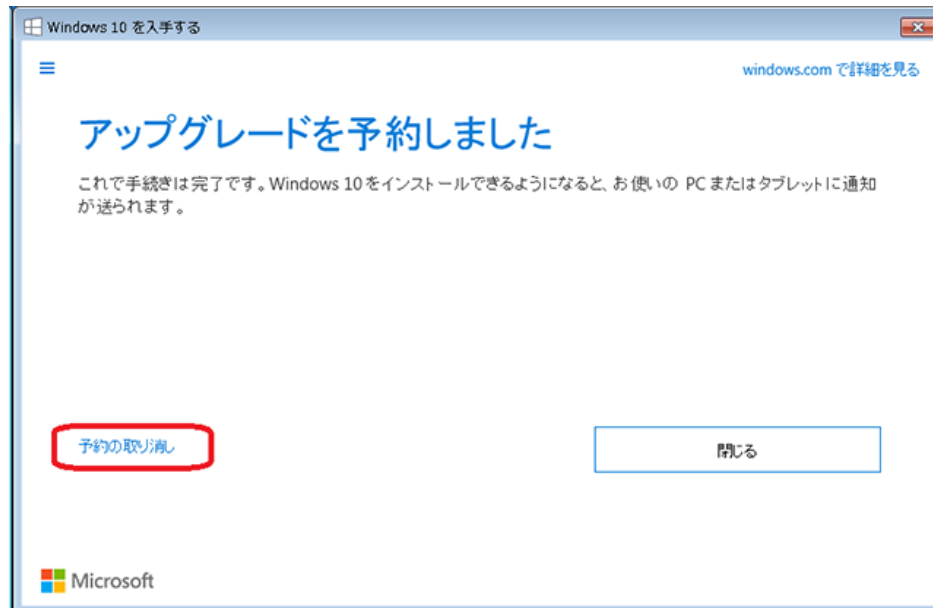
Windows 10 の Windows 7/8 からの無償アップデートの終了が 7 月 29 日に迫り、マイクロソフトもあの手この手でアップデートさせようと努力していますが、なんとか Windows 7/8 を使い続けようとするユーザーも多くマイクロソフトでは「“Windows 10 を入手する”（以下 GWX）アプリの通知内容およびナビゲーションの最適を行っております」（同社）とのことで、5 月 12 日より Windows Update より配信されている「KB3095675」を適用すると、“最適化”されます。

“最適化”すると、今までも手順に従ってアップグレードを中止する手続きを行っていない限り、自動的に Windows 10 へアップグレードされましたが、今回からはアップグレードが行なわれる日時が強制的に指定され、なんの操作もしないとその日時に、Windows 10 へのアップデートが始まります。

アップグレードしたくない場合は、スケジュールの取り消しおよび、予約の取り消しを行なう必要がありますので、お気をつけ下さい。予約の取り消し方法として、以下の画像が公開されています。

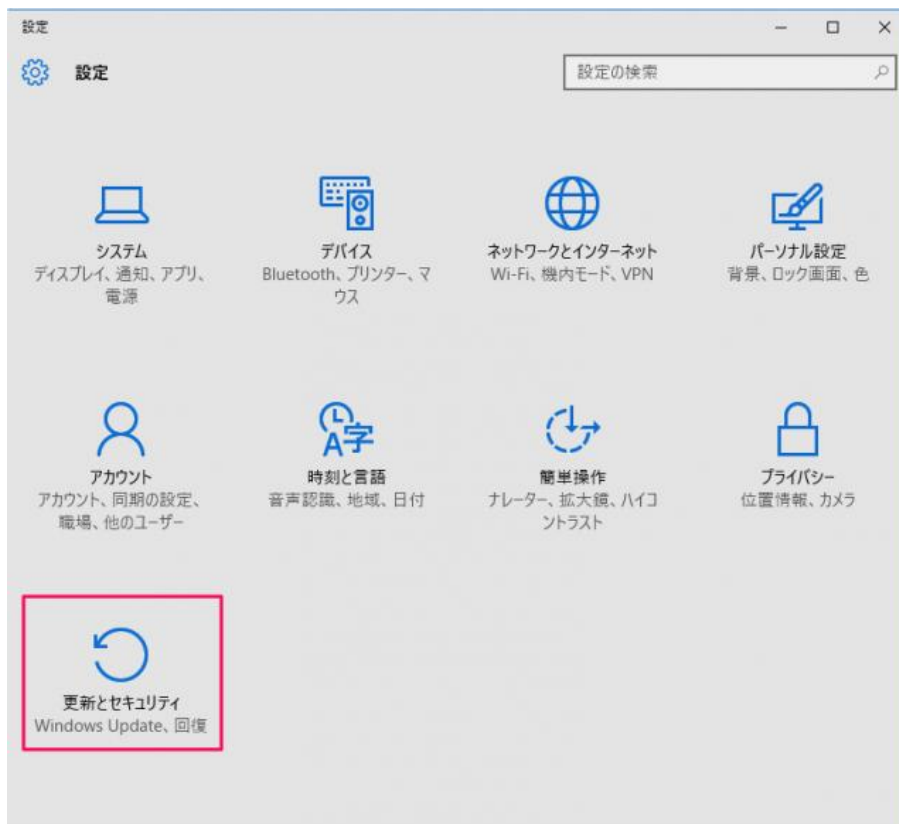




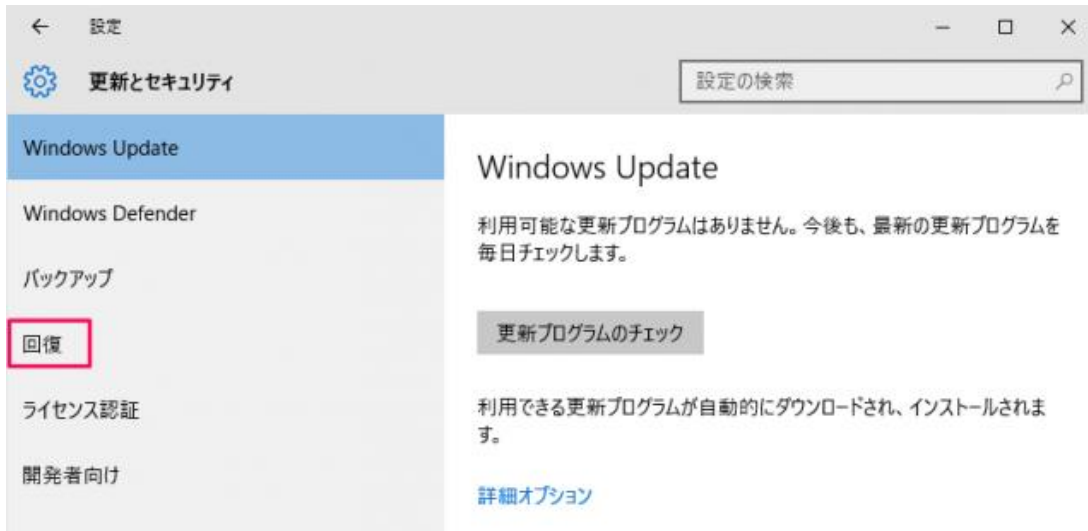


Windows10 より Windows7/8.1 に戻す方法

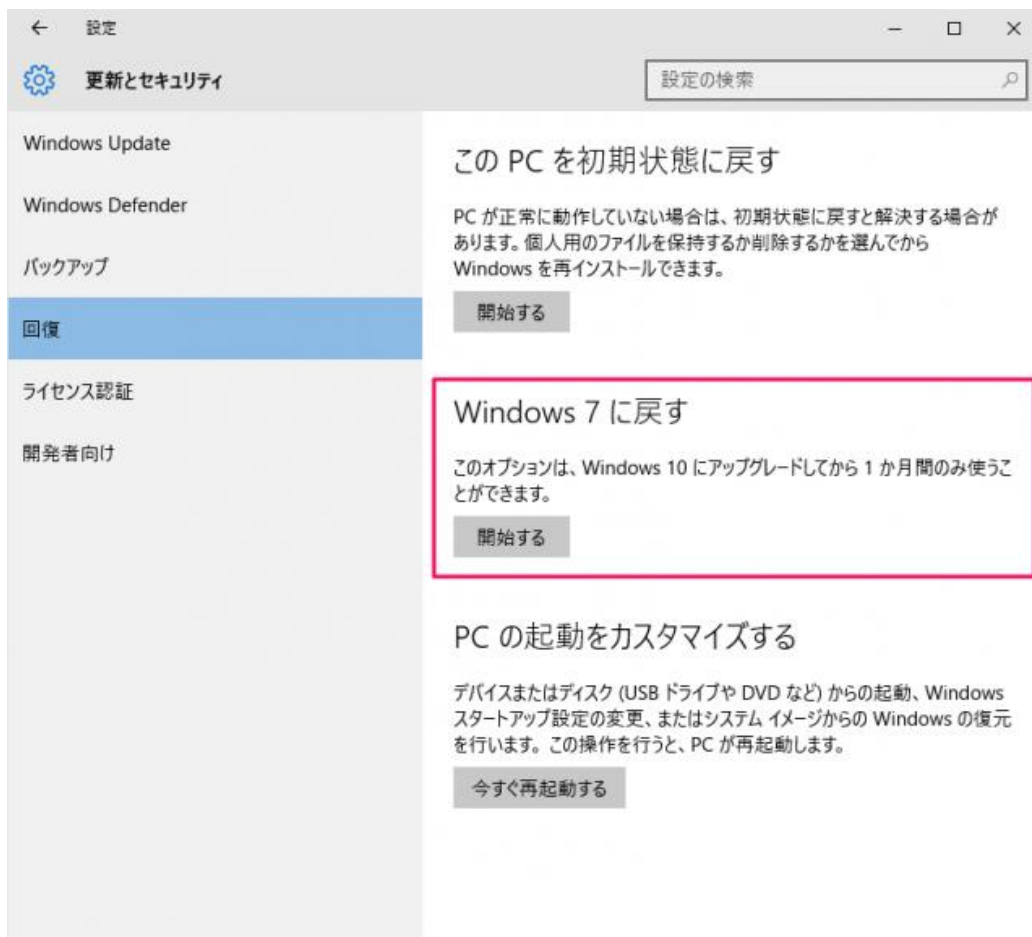
スタートメニューの「設定」をクリックします。



設定の「更新とセキュリティ」をクリックします。



「回復」をクリックします。



「Windows 7 に戻す」というところの「開始する」をクリックします。

注意) Windows 10 にアップグレードしてから 1 ヶ月間以内のみ有効